

(17) 柔道競技

1 期 日 2019年8月25日(日)
開場 午前8時00分

2 会 場 千葉県総合スポーツセンター 武道館
〒263-0011 千葉県千葉市稲毛区天台町323番地
TEL 043-290-8501 FAX 043-207-1021

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都県	小 計	合 計	本大会出場数
少年男子	1	5	7	42	84	4
女子	1	5	7	42		5

4 競技方法及び本大会出場資格の決定方法

(1) 各種別ともリーグ戦と順位決定戦により本大会出場資格チームを決定する。

ア リーグ戦

各種別とも4チーム・3チームの2ブロックに分ける。前回大会上位2チームを両ブロックに分け抽選でA・Bブロックを決定し、ブロック毎のリーグ戦を実施する。

ブロック毎に順位を決定し、A・B両ブロックの1位2チームに本大会出場資格を与える。

イ 本大会出場決定戦

各種別ともAブロックの2位とBブロックの3位。Bブロックの2位とAブロックの3位が対戦し、その勝者2チームに本大会出場資格を与える。また、女子はその敗者2チームが対戦し、その勝者1チームにも本大会出場資格を与える。

(2) 試合は最新の国際柔道連盟試合審判規定による。

ア 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

イ 試合時間は、4分間とする。

(3) チーム間の勝敗決定方法は次の順とする。

ア 勝者数の多いチームを勝ちとする。

イ アで同等の場合は、「一本」（それと同等の勝ちを含む）による勝者数の多いチームを勝ちとする。

ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝者数の多いチームを勝ちとする。

エ ウで同等の場合は、リーグ戦は「引き分け」とし、本大会出場決定戦は「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。（先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。）

(4) リーグ戦における順位は次の順とする。

ア 4チームブロック

3勝、2勝1引分け、2勝1敗、1勝2引き分け、1勝1引分け1敗、1勝2敗、3引分け、2引分け1敗、1引分け2敗、3敗の順とする。

3チームブロック

2勝、1勝1引分け、1勝1敗、2引き分け、1引分け1敗、2敗の順とする。

イ アで同等の場合は、リーグ戦を通じて（ウ以下同様）勝者総数の多いチームを上位とする。

ウ イで同等の場合は、「一本」による勝者総数の多いチームを上位とする。

エ ウで同等の場合は、「技あり」による勝者総数の多いチームを上位とする。

オ エで同等の場合は、敗者総数の少ないチームを上位とする。

カ オで同等の場合は、「一本」による敗者総数の少ないチームを上位とする。

キ カで同等の場合は、「技あり」による敗者総数の少ないチームを上位とする。

ク キで同等の場合は、抽選によって順位を決定する。

(5) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格（平成 27 年 4 月 1 日改正）に適合した柔道衣（上衣、下穿は IJF 赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯は IJF 赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可）とする。

(6) 柔道衣（背中）には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字（姓）を明示したゼッケンを縫い付ける。（ゼッケンの重ね縫いは禁止する。）

【例】

図1 ゼッケンの縫い付け方（例）

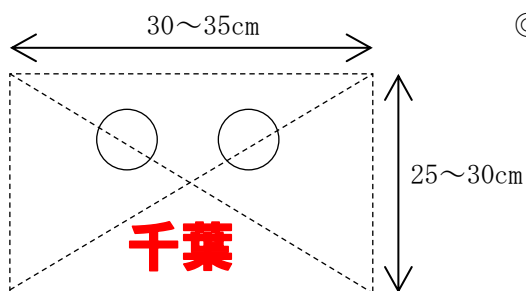
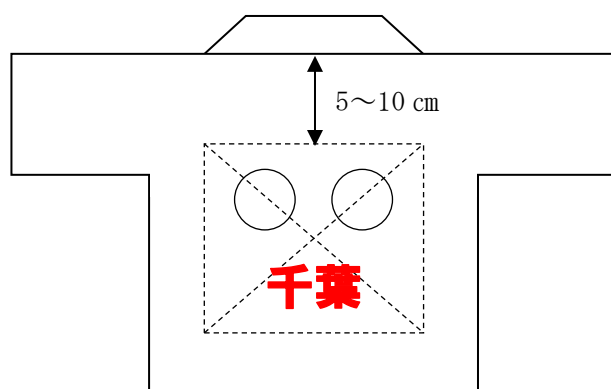


図2 ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い白糸で図示のように縫い付けること。



ア 図1の-----の部分を縫い付けること。（縦横ならびに対角線）

イ 図2のとおり、後ろ襟から5~10cm下部に縫い付けること。

ウ 苗字を上側2/3、都県名を下側1/3に記載すること。

エ 書体は太いゴシック体（または楷書）、男子は黒色、女子は濃赤色とする。

オ サイズは縦25~30cm、横30cm~35cmとする。

5 組合せ

組合せは、2019年4月28日（日）東京において、関東各都県柔道連盟会長が行う。

6 審判員

(1) 審判長は、主管都県が指定する。

(2) 審判員は、全日本柔道連盟公認審判員Bライセンス以上を有する者とし、主管都県7名、他の都県は、3名を派遣する。

(3) 審判員は、当該都県の試合の審判に当たらないものとする。

7 参加資格、所属都県及び年齢基準

第74回国民体育大会関東ブロック大会総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録をしており、登録をした都県からのみ参加できる。
- (2) 成年の種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3、公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。
- (4) 選手の配列順
 - ア 少年男子
先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超え100kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。
 - イ 女子
先鋒(体重52kg以下の少年)、次鋒(57kg以下の成年)、中堅(体重52kgを超え63kg以下の少年)、副将(体重63kgを超え78kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。
※出場都県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域のものとすることも可能とする。
- (5) 体重制限のある選手は、2019年8月24日(土)15時00分～15時30分の計量(計量器には一回限り上がることができる)に合格した者。
予備計量は14時30分～15時00分とする。
- (6) 選手の年齢基準
 - ア 成年種別に参加する者は、2001年4月1日以前に生まれた者とする。
 - イ 少年種別に参加する者は、2001年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

8 参加・宿泊申込み

- (1) 第74回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読のうえ、参加申込書、参加者負担金及び宿泊申込書等を定められた期限までに指定された場所に提出すること。
- (2) 参加申込みは、2019年7月11日(木)までに国体参加申込システム関東ブロック大会申込ページ(所定のWebページ)にアクセスし、必要事項を記入の上、所属都県体育(スポーツ)協会の承認を経て、申込手続きを完了すること。なお、期日までに完了しない場合は理由の如何を問わず、大会の参加を認めない。
- (3) 宿泊業務取扱機関は「株式会社JTB千葉支店」とする。

9 参加上の注意

- (1) 計量は、指定された時間内に終了すること。
- (2) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (3) 申し込み後、選手に事故が起きたときは、所定の選手変更用紙を8月24日(土)13時00分～13時30分までに、医師の診断書を添えて大会本部に提出すること。

10 その他

- (1) 練習会場 日 時：2019年8月24日(土) 13時00分～17時00分
場 所：千葉県総合スポーツセンター 武道館 第2道場
日 時：2019年8月25日(日) 8時00分～12時20分
場 所：千葉県総合スポーツセンター 武道館 第2道場
第1道場 (8時00分～8時45分)
- (2) 計 量 日 時：2019年8月24日(土) 15時00分～15時30分
場 所：少年男子 千葉県総合スポーツセンター 武道館 男子更衣室
女子 千葉県総合スポーツセンター 武道館 女子更衣室
- (3) 審判会議・監督会議
日 時：2019年8月24日(土) 16時00分～17時00分
場 所：千葉県総合スポーツセンター 武道館1階 会議室
- (4) 開 会 式 2019年8月25日(日) 9時00分
- (5) 試合開始 2019年8月25日(日) 9時30分
- (6) 脳震盪対応について
ジュニア選手(20歳未満)及び指導者は下記事項を遵守すること
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
エ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 事務局及び連絡先
国体関東ブロック大会柔道競技事務局
〒262-0033 千葉県花見川区幕張本郷2-27-9 千葉県柔道連盟 事務局 鈴木 英雄
TEL・FAX 043-272-9555 E-mail: <yawara_chiba@vanilla.ocn.ne.jp>: